


|   |                       |   |
|---|-----------------------|---|
| <b>西高ニュース 第93号</b><br> | 校訓<br><b>克己、協調、創造</b> | 県立伊丹西高等学校<br>住所：伊丹市奥畑3丁目5番地<br>TEL：072-777-3711<br>FAX：072-777-3712<br>HP：http://www.hyogo-c.ed.jp/~itaminishi-hs |
|   |                       |   |

## 10月3日～7日 公開授業週間

10月3日(月)～7日(金)は公開授業週間でした。教員が相互に授業を見学し、「見学シート」を交換し合うと共に、保護者の皆様にも見学していただきました。授業力向上のために、互いに切磋琢磨し合う良い機会となりました。

来校して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

残念ながら、5日(水)は10時過ぎに暴風警報が発令され、予定していた「研究授業」、「授業研究会」、兵庫教育大学の先生による「講演会」が実施できなくなりました。講演会は年明けに再度予定し、研鑽を重ねたいと考えています。

## 阪神昆陽特別支援学校との交流及び共同学習

10月11日(火) 3年生総合ヒューマン類型選択科目「福祉基礎」の授業で、「阪神昆陽特別支援学校との交流および共同学習」を行いました。

西高生7名と阪神昆陽特別支援学校14名が3つのグループに分かれ、松ぼっくりを使ってクリスマスツリーを製作しました。ビーズやモールを使って各自かわいらしいものができあがりしました。



12月上旬に特別養護老人ホームにプレゼントに行く予定です。

## ヒューマン基礎 赤ちゃん先生 第2弾

10月18日(火) 総合ヒューマン類型2年「ヒューマン基礎」で「赤ちゃん先生プロジェクト」という授業を実施しました。前回の5月に引き続き2回目です。半年経って赤ちゃんは皆大きく成長していました。

また、お母さんたち各自からキャリアについてもいろいろ教えていただきました。生徒自らのこれからの人生にとってもためになる話ばかりでした。『子どもの成長のめざましさにびっくりしました。』『お母さんからのキャリアライフの話の中で、子育てと仕事の両立は現在は難しいと聞き、自分の将来を考えるきっかけになりました。』『赤ちゃんを抱いて、荷物やベビーカーを持つと約22kgの重さがあり、私たちのように2時間という短い時間だったら、かわいい・楽しいと思うだけだったけれど、お母さんは毎日毎日のことだから、外に出かけるだけでもすごく大変なことなんだなと思いました。』という感想がありました。非常に実り多い時間を過ごすことができました。



## 女子テニス部 県ベスト16以上

10月3日に行われた平成28年度新人戦団体戦に出場しました。2回戦で神戸甲北高校に5-0で勝利し、3回戦で神崎高校に4-0で勝利し、県ベスト16をかけてシードの星陵高校と対戦しました。シングルス①は2-6で力負けしましたが、ダブルス①を7-6、シングルス②を6-1で取り、勝利に王手をかけました。シングルス③は1-6で落としましたが、ダブルス②の2年生ペアが躍動し、6-1で勝利して、結局3-2で勝利することが出来ました。試合終了時刻は夜8時を過ぎて疲労困憊しましたが、笑顔で会場をあとにすることが出来ました。

翌週に県第1シードの芦屋学園と対戦し、シングルス3本は完敗しましたが、ダブルス2本は取り、一矢を報いることが出来ました。1、2年生部員がチームとして機能してきた結果、目標としていた県ベスト16以上に進出することができ、今年後半の大会に向けて弾みをつけることが出来ました。

## 女子卓球部 県大会出場

女子卓球部の現2年生は入学以来、団体戦においては総体・新人と過去3大会連続で県大会に出場し続けていました。男子のような華々しさはないですが、コツコツと頑張ってきていました。しかし、今回の新人大会阪神地区予選では強敵・尼崎稲園高校と初戦から戦うことになり、敗者復活戦もないので、とうとう団体戦の県大会出場も途切れるかと思い、くじ運のなさを嘆いていました。夏休みの公式戦でも満足な結果を出すことはできませんでしたし、今大会でも1日目に行われたシングルスで高橋さんが県大会出場を勝ち取ったものの、昨年県大会に出場したダブルスさえも2回戦負けとふがない結果に終わっていました。

そこで2日目の団体戦だけはなんとかしようと、特に「高橋さんだけを県大会(淡路島)に行かせない」を合言葉に選手みんなが奮闘しました。その結果、オーダーが当たったこともありましたが、ダブルスペアの頑張りで、3-2で激戦を制することができました。この次3回戦で宝塚北高校に勝てば県大会出場が決まるどころでしたが、1-3で惜敗し、11位12位決定戦にまわり、3-0で小林聖心高校に勝って県大会出場を決めました。

こうして団体戦とシングルスで県大会出場を勝ち取ることができました。団体戦1回戦対戦相手は神戸高塚高校に決定しました。主将秋丸さんは「県大会では悲願の1勝をしたい。」と語っていました。昨年総体では先輩の頑張りで1勝できたからです。悲願の1勝に向けて県大会でも頑張ってくれるものと思います。

皆さん、応援してくださいね!

## 男子卓球部 県大会出場

これまで新人戦では3年連続で阪神地区ベスト4の座をキープしてきた伊丹西男子卓球部でしたが、今年度8月に行われた新人選手権大会では2回戦で敗北し、一時は県大会出場も危ぶまれるような状況でした。

しかし選手たちは選手権での敗戦をしっかりと受け止め、一生懸命練習に励み10月1日(土)・2日(日)の新人戦阪神地区予選に臨み、1回戦宝塚高校戦3-0、2回戦仁川学院高校戦3-0、3回戦尼崎稲園戦3-1と勢いに乗って勝ち進み、無事に阪神地区ベスト8として県大会に出場することが決まりました。ダブルスでも2年藤本・1年辻ペアがベスト8入りし、県大会に出場することができました。

県大会は11月12日(土)・13日(日)に南あわじ文化体育館にて開催されます。皆様、応援よろしくをお願いします!

